

(様式第4号)

上田市塩田公民館運営審議会 会議概要

1 審議会名	上田市塩田公民館運営審議会
2 日時	令和3年7月27日(火) 午後3時から午後4時45分まで
3 会場	塩田公民館第一学習室
4 出席者	龍野会長、西澤副会長、羽田委員、増澤委員
5 市側出席者	小宮山館長、田中次長
6 公開・非公開	公開 ・ 一部公開 ・ 非公開
7 傍聴者	0人 記者 0人
8 会議概要作成年月日	令和3年8月1日

協 議 事 項 等

- 1 開会
- 2 会長あいさつ
- 3 公民館長あいさつ  
公民館職員紹介
- 4 報告事項
  - (1) 塩田公民館施設概要及び利用状況について  
(事務局) 資料に基づき説明  
(委員) 利用者団体はどのような団体が減ったのか。  
(事務局) 今年の夏にも2団体減ったが、カラオケのような歌をうたう団体であった。コロナ禍であり、資料を持ち合わせていないが、昨年から今年にかけて減った団体も同じような団体が多いと思われる。  
(委員) コロナ禍でもあり、高齢化もあり、利用者団体の活動が萎んでしまっているのではないかと危惧している。
  - (2) 令和2年度塩田公民館事業実績報告について  
(事務局) 資料に基づき説明  
(委員) 解放子ども会は全公民館区にあるものなのか。  
(事務局) 川西、城南、丸子、塩田で行っている。  
(委員) 児童館などもそうだが、地域に子どもを預かる場所があると良い。
  - (3) 令和3年度塩田公民館事業計画について  
(事務局) 資料に基づき説明  
(委員) 事業の中止の判断基準はあるのか。  
(事務局) 事業の内容によって違う。ポカポカウォークは感染警戒レベルが4以上になったら中止ということで決定したし、高齢者の視察研修については、バスでの移動というものが中々難しいということで中止とした。  
(委員) 事業の開催については、場当たりに決めるのではなく、基準があった方が良い。今のままだといろいろな活動が縮小していき、公民館の存在価値自体がなくなっていってしまう。事業を行う場合に、主催者、施設の管理者どちらが責任者か曖昧な部分がある。  
(事務局) 現状では、上田市は長野県のイベント開催基準に沿って判断を行っている。ただ、感染警戒レベルがいくつ以上になると中止とか、いくつ以下になると出来るとか決まっているものではなく、開催するなら感染対策を充分施して行ってくださいというのが現状である。

## 5 審議事項

### (1) 公民館施設使用料の減免基準の改正について

(事務局) 資料に基づき説明

(委員) 利用者団体の認定要件のところ、自主的な運営をしている団体と非自主的な運営をしている団体の記載があるが、現実には、この中間的な立場の団体もあるのではないか。規約や会則がない団体もあると思うが、作成する際には公民館からのサポートが必要ではないか。

(事務局) 当然、公民館のサポートが必要であると考えている。内容についても公民館が提示した規約のひな型どおりに作成してくださいというものではない。また、利用者団体へも秋から冬にかけて行う説明会を通して周知を図っていきたいと考えている。

(委員) 登録団体以外で減免団体とする団体の中で、私立の学校はどうなるのか。また、幼稚園、保育園についてはどうか。

(事務局) この部分については、再度確認したい。

## 6 その他

### ・次回予定

(事務局) 次回は9月～10月頃に開催したいと考えている。

## 7 閉会